

感染症発生状況

平成30年4月6日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年3月26日（月）～3月30日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象人数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 611名

1日あたりの延べ欠席者数 122名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数 112名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

症状では 熱（190名）、咳・鼻水（47名）、下痢・腹痛（28名）、嘔吐・嘔気（6名）

疾病ごと インフルエンザ（254名）、溶連菌感染症（27名）、気管支炎・肺炎（RSウイルス4名、ヒトメタニューモウイルス5名、その他6名）、おたふくかぜ（24名）

インフルエンザが再度増加しています。RSウイルス、ヒトメタニューモウイルス感染症が流行しています。

おたふくかぜ、溶連菌感染症も要注意です。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山地区で減少。厨川、河北、盛南、河南、都南地区で増加しました。

溶連菌感染症 厨川、盛南、都南地区で増加しました。

気管支炎・肺炎 厨川地区で減少。河北、盛南、河南、都南地区で増加しました。

おたふくかぜ 盛南、河南、都南地区で微増しました。

【県の状況（3/19～3/25）】

インフルエンザは前週より減少しましたが、注意報値（定点当たり患者数10人）を超えています。医療機関からの報告ではA型の割合がB型を上回りました。一度かかった人がその後別の型にかかる場合もあるので、引き続き注意が必要です。マスクの着用をはじめとした咳エチケットで感染拡大を防ぐこと、手洗いや体調管理により予防することが重要です。

感染性胃腸炎は例年春にロタウイルスによる胃腸炎が増加する傾向がみられます。乳幼児は感染すると重症化しやすいので、注意が必要です。ウイルスは患者の便や吐物に多量に含まれています。使い捨ての手袋やマスクを着用し、塩素系薬剤で適切に処理すること、石けんと流水による手洗いを徹底することが重要です。

新学期が始まり、学校等で集団生活が再開されると感染症が流行する可能性が高まります。手洗いをはじめとした基本的な予防対策の再確認が重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】